

京都大学 生存圏研究所
平成20年度後期共同利用研究申請課題一覧

MUキャンペーン観測(長時間観測)

研究分野

A: 対流圏・成層圏

B: 中間圏・電離圏他

A: 対流圏・成層圏

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究者数	新規・継続の別
				延べ使用申請時間数 継続の場合の年表示
A-30	Hubert LUCE	Study on small-scale dynamical processes in the troposphere and stratosphere by means of high resolution observations with the MU radar, Lidar and other instruments	6 名	新規
	Assistant Professor at Toulon-Var University France・Doctor			

京都大学 生存圏研究所
平成20年度後期共同利用研究申請課題一覧

信楽MULレーダー観測

研究分野

A:対流圏・成層圏
B:中間圏・電離圏他

A:対流圏・成層圏

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究者数	新規・継続の別 延べ使用申請時間数 継続の場合の年表示
A-31	前川 泰之	衛星通信回線における降雨・風系および屈折率変動に関する研究	1 名	継続 50 h
	大阪電気通信大学情報通信工学部通信工学科・教授			昭和63年後期～
A-32	佐藤 薫	多チャンネル受信システムを用いた大気乱流微細構造の研究	7 名	継続 24 h
	東京大学・大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻・教授			平成18年前期～
A-33	柴垣 佳明	MU・境界層・気象レーダーを用いた秋雨前線近傍の中小規模擾乱の研究	4 名	継続 200 h
	大阪電気通信大学情報通信工学部・准教授			平成8年後期～
A-34	古本 淳一	MULレーダー観測強化システムを用いたRASS、乱流エコーの高高度分解能観測	3 名	継続 96 h
	京都大学生存圏研究所・特定助教			平成17年後期～
A-35	津田 敏隆	MULレーダー・RASSとガダンキ・MSTレーダー・RASSによる気温及び水蒸気の比較・検証観測	4 名	新規 48 h
	京都大学生存圏研究所・教授			
A-36	橋口 浩之	顕著台風の中心付近における立体構造の観測	5 名	継続 24 h
	京都大学生存圏研究所・准教授			平成15年後期～
A-37	橋口 浩之	Xバンドドップラーレーダーの開発によるメソ気象観測	6 名	継続 300 h
	京都大学生存圏研究所・准教授			平成16年後期～
A-38	橋口 浩之	イメージング・ウィンドプロファイラーの開発による下層大気乱流の微細構造の観測	6 名	継続 12 h
	京都大学生存圏研究所・准教授			平成20年前期
A-39	Chen, Jenn-Shyong	Studies with multiple-frequency and multiple-receiver imaging techniques: double-layer structure, high-resolution aspect sensitivity, and beam-width	? 名	新規 48 h
	Department of Computer and Communications Engineering			
A-40	山本 真之	対流圏下層における雲・水蒸気・エアロゾルの微細構造と風速分布の関連	2 名	新規 h
	京都大学生存圏研究所・助教			
	本研究所事業	MULレーダーによる中層大気標準観測 (GRATMAC)	- 名	本研究所事業 注1) h
	京都大学生存圏研究所・			

B: 中間圏・電離圏他

審査番号	研究代表者 (研究代表者の所属機関名・職名)	研究課題	研究者数	新規・継続の別	
				延べ使用申請時間数 ^h	継続の場合の年表示
B-42	塩川 和夫	多波長イメージング・分光機器とMULレーダーによる 超高層大気の同時観測	6名	継続	
	名古屋大学太陽地球環境研究所・准教授			100 h	平成9年後期～
B-43	家森 俊彦	地磁気変化における電離層電場・風の影響および 下層大気擾乱に起因する波動現象の検出	5名	継続	
	京都大学大学院理学研究科 附属地磁気世界資料解析センター・教授			240 h	平成13年前期～
B-44	寺澤 敏夫	MULレーダー位相オフセット較正源としての天体電 波源調査	5名	新規	
	東京工業大学大学院理工学研究科・教授			16 h	
B-45	佐川 宏行	超高エネルギー宇宙線空気シャワーからのMULレー ダー・エコ検出実験	17名	継続	
	東京大学宇宙線研究所・准教授			24 h	平成20年前期～
B-46	宮本 英明	MULレーダー・ヘッドエコモード検出実験	4名	新規	
	東京大学大学院総合文化研究科・博士課程2年			24 h	
B-47	渡部 潤一	しし座流星群の観測	3名	継続	
	自然科学研究機構 国立天文台天文情報センター・准教授			28 h	平成2年度後期～
B-48	Yen-Hsyang Chu	Investigations of Ionospheric Irregularities Using Tri-band Beacon of COSMIC Satellites Combined with MU Radar	4名	継続	
	Institute of Space Science, National Central University (NCU)・Professor			h	平成18年後期～
B-49	Diego Janches	Study of the diurnal and seasonal variability of the influence of the meteoroid sporadic sources in the MLT	1名	新規	
	NorthWest Research Associate/CoRA Division・Sr. Research Associate			48 h	
B-50	William Ward	Mesosphere and Lower Thermosphere studies using wind mapping with an airglow imaging Michelson interferometer and meteor radar	4名	継続	
	Department of Physics University of New Brunswick・Professor			96 h	平成20年前期～
B-51	阿保 真	GPS同期バイスタティックMULレーダー流星エコ観 測による流星軌道推定に関する研究	4名	新規	
	首都大学東京・システムデザイン学部・教授			168 h	
B-52	足立 透	地上光学・電磁波観測器とMULレーダーを用いた雷 活動と電離圏擾乱現象の同時観測	4名	継続	
	京大大学生存圏研究所・日本学術振興会特別研究員(PD)			48 h	平成19年後期～
B-53	川原 琢也	中間圏界面におけるNa温度と流星観測時風変動の 昼夜同時観測	6名	継続	
	信州大学工学部・准教授			70 h	平成20年度前期
B-54	山本 衛	多ビーム・イメージングによる電離圏E・F領域イレ ギュラリティの微細構造の観測	5名	継続	
	京大大学生存圏研究所・教授			64 h	平成20年前期～

B-55	大塚 雄一	伝搬性電離圏擾乱に伴うプラズマドリフト速度の観測 5 名	新規 48 h
	名古屋大学太陽地球環境研究所・助教		
B-56	江尻 省	二地点の大気光イメージャ、Na温度ライダー、MUライダーの同時観測による中間圏重力波の伝搬と砕波の研究 4 名	新規 36 h
	京大大学生存圏研究所・日本学術振興会特別研究員		
B-57	中村 卓司	超多チャンネル流星観測の干渉計の較正方法に関する研究 4 名	継続 36 h
	京大大学生存圏研究所・准教授		平成17年前期～
	本研究所事業	MUライダーによる電離圏の標準観測 - 名	本研究所事業 注2) h
	京大大学生存圏研究所・		

注1)、注2)は生存圏研究所の事業として行う標準観測である。それぞれの観測時間を下記に示す。

注1):原則として、毎月5日間(月～金曜日)実施する。100時間×6ヶ月＝600時間。

注2):原則として、毎月4日間 Incoherent Scatter Coordinated Observation Day に合わせて年間9回実施する。

本年度 後期 には4回実施する予定である。96時間×4ヶ月＝384時間。